

育てにくさのある  
お子さまには

「育児書」にはない  
かかわり方の知識が  
必要かもしれません。

一人ひとり違う「脳」だから  
育ち方は、みんな違って  
みんなイイ

**まるHUG@FAMILY**

マルハグファミリー

代表：泉けいと



LINE



ぼくの気持ち  
分かってほしいのに  
うまく伝えられないから  
怒りたくなっちゃうの



子育ての正解は  
本やネットではなく  
個の“発達”にあり！



# 行動観察



こどもの行動にはすべて理由があります。脳と身体、DNA、環境。これらを丁寧に吟味し、行動を観察すると、困り行動の要因が見えてきます。一人ひとりの個に合わせた対応を考えることで、子どもたちはお驚くほどグ〜と成長します。



# 声のかけ方

注意する時、どんな風に声をかけますか？

—優しくすると甘やかしにならない？

—どのくらい厳しくしたらいいの？

本やネットで探しても、状況や我が子に

\ぴったりな声かけ/って見つかりません。

実は、かかわりには基本的な【脳科学的】ルールがあります。世間一般の「~すべき」という曖昧で、移り変わりのあるものではありません。

個々の発達特性に合わせた”脳が育つ声かけ”を

すれば、イヤイヤが静まり、好ましい行動を引き出すことが可能です。

親のイライラも減るので家庭が穏やかになりますね。

甘やかしでもなく、厳しさだけでもない。

「意図的な」かかわりが大切なのです。



# ママの安心感

子育てで最も大切なことは、養育者自身の安心・安全感です。

- ・発達が遅れているかも？育ちに不安がある
- ・周りに困りごとの理解者が少ない
- ・周りの子と比較して焦る
- ・夫婦で子育て軸がブレてストレスが募る

子育てだけではない、生活環境、夫婦関係などの悩みや不安に寄り添いながら、お子さまの育ちについて話を聞いてもらうことで、孤独な子育てから卒業することができます。

不安から安心へ。これが基本。

家族まるごと笑顔のお手伝い

まるHug@Family

代表：岡野樹里

SNS: Izumi Keito



困り感が強い子育てのお悩みを脳×発達×心理を土台に解決する「アフタメーション講座」をパパとママにオンラインにて開催中

- 任意団体【だれもが】代表
- こども発達支援研究会コーディネーター
- 女性のキャリアと子育てを応援する国家資格キャリアコンサルタント
- ◆（前）地方行政女性活躍推進担当
- ◆（前）外資系証券会社マネージャー